

荒巻浩光さん（21期生）

入学を決めたきっかけ・理由

入社式3日前に希望とは違う部署だと言われた事を今でも思い出します。そこから営業を経験し、リーダー的なポジションとして新規事業に携わった後、転職し現在は食品メーカーの経営企画として働いています。ビジネススクールの入学動機が新規事業について

学び直し、実務で活かしたかった私にとって、進むべき道はRBSだと確信した言葉があります。それが事業構想を担う創造的な真のゼネラリスト、「ビジネスクリエーター」という言葉です。学生の頃、思い描いていた人生とは全く違いますが、真のゼネラリストであるビジネスクリエーターを目指して、これからも皆様と切磋琢磨させていただけると嬉しいです。



YaoYiさん（21期生）

入学を決めたきっかけ・理由

私は10年後のキャリアゴールとして、人々の健康に貢献するような事業創造を行っていきたいです。環境変化が激しいアフターコロナ時代の中、消費者行動が大きく変化し、人の健康意識も大きく変わりました。自身の目標を達成し、変化の激しい外部環境に対応できるよう

になるために、現代企業経営に対する洞察力と理論的思考力を身につける必要があります。より大きな貢献ができる事業を創り出すには、私自身の現在の知識や限られた人脈では足りないと考えています。事業創造に必要な競争戦略とビジネス全般の理論の習得に加えて、実践と事業実現に向けた人脈構築を進めるために、RBSへの進学を決意しました。



| RBS在学生インタビュー

RBSへの入学したきっかけを在学生に聞きました。皆さんの入学の目的はなんですか？

緒方史乃さん（21期生）

入学を決めたきっかけ・理由

Investor Relations (IR)としてのキャリアパスをさらに広げたいと考えたからです。私はこれまで複数のIT企業にて、IRとして国内外の資本市場及び経営陣と向き合ってきました。今後もIRとしてのスキル向上のために、管理会計や財務会計知識だけで

なく、経営戦略や組織マネジメント等の幅広い知識や経験、資本市場と経営陣の思考を繋いでいくコミュニケーション・リーダシップスキルの必要性を感じていました。多彩な科目を展開し多種多様な専門領域の人材が在籍するRBSであれば、私が必要としているスキルを身に付けキャリアパスをさらに広げることが可能になると考え志望しました。



野口桂佑さん（21期生）

入学を決めたきっかけ・理由

私がRBSに進学した理由は、自分が今見えている世界をより広げていきたいと考えたためです。本研究科には社会人や留学生といった多様な立場やバックグラウンドを持つ方々が集まっていますが、私は高校・大学と立教で、そのままRBSへと進学しました。まだまだ知ら

ないこと・できないことばかりの人間ですので、本研究科での学習を通して、皆さんと関わらせていただく機会を大切にし、皆さんの知識・経験や物事の考え方等を積極的に取り入れ、自分の世界をアップデートしていかなければと思っています。また一方で、若輩者ではありますが、私が皆さんとの刺激となれるようなことが何か一つでもあったとしたら幸いです。

